

令和4年度 第1回東京都サービス管理責任者等研修検討会 議事録【要旨】

日時 令和4年5月20日（金曜日）午後1時30分から午後3時30分まで
（新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防止する観点から、WEB上での意見交換による開催）

出席者 妹尾委員長、秋谷副委員長、橋爪副委員長、宮田副委員長、浅野委員、徳武委員、吉田委員、小出委員、相良委員、会田委員、岡田委員、樋口委員、渡辺委員、皆川委員、横山委員

事務局 東京都心身障害者福祉センター地域支援課長 外川 他4名
公益財団法人総合健康推進財団職員 3名

1 開会

事務局	<ul style="list-style-type: none">資料確認（事前に郵送済） <p>次第</p> <p>資料1 令和4年度東京都サービス管理責任者等研修検討会委員名簿</p> <p>資料2 東京都サービス管理責任者等研修検討会設置要綱</p> <p>資料3 令和4年度障害者総合支援法等関連研修検討会の構造図（案）</p> <p>資料4 令和4年度障害者総合支援法等関連研修 年間スケジュール（案）</p> <p>資料5 令和4年度東京都サービス管理責任者等研修検討会 年間活動方針及び計画案について</p> <p>参考資料1 令和3年度東京都サービス管理責任者等研修検討会 活動報告</p> <p>参考資料2 令和3年度東京都相談支援従事者研修検討会 活動報告</p> <ul style="list-style-type: none">研修委託先である、公益財団法人総合健康推進財団の方も参加している。記録のために速記者の参加と録音をさせていただくこと、また、今回の検討会議事録（要旨）は、ホームページでの公開対象であることについてご了承いただきたい。ただし、資料については、出席委員の意見により公開・非公開を決めることができる。
-----	--

2 東京都心身障害者福祉センター地域支援課長挨拶

外川地域支援課長	<ul style="list-style-type: none">令和4年度の第1回東京都サービス管理責任者等研修検討会の開催にあたり、御理解と御協力を賜り、また、大変お忙しい中、委員として御就任いただき、感謝申し上げます。本検討会が少しでも有意義なものとなるよう、皆様と一緒にサービス質の向上に資する取組を精力的に進めていきたいと思っている。本検討会は、国が示した標準カリキュラムを効果的に円滑に進めるための具体的なプログラムをつくり、そこで使用する教材等の提案をしていくというのを目的にしている。新たな標準カリキュラムの全体像が見えるようになり、改めて、それぞれの研修を一層実りあるものにするということが大切になってきていると考えている。
----------	---

	<ul style="list-style-type: none"> ・研修の実施にあたっては、今年も、研修委託先である公益財団法人総合健康推進財団の皆様と意見交換しながら、コロナ禍においても必要な人材がしっかりと確保できるよう努めていきたい。
--	---

3 委員紹介

各委員	・自己紹介（記録省略）
-----	-------------

4 検討事項

(1) 委員長・副委員長選出

①委員長の互選

事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・設置要綱の規定説明 ・委員長について委員より推薦いただきたい。
相良委員	・明星大学教授の妹尾先生を推薦する。
各委員	・承認する。
妹尾委員長	<ul style="list-style-type: none"> ・御選出いただき、感謝申し上げます。 ・昨年度から、委員を引き受けさせていただき、今年度は2年度目になる。 ・新型コロナウイルス感染症の関係でいろいろと困難な状況の中、皆様が研修の企画を御苦勞されて御準備されていることは重々承知している。 ・今年度もいろいろな工夫を用いて、充実した研修ができるように、よろしく願います。

②副委員長指名

妹尾委員長	・基礎研修は新たに橋爪委員に、実践研修と更新研修のほうは昨年度に引き続き宮田委員と秋谷委員ということでお願いしたいが、皆様いかがか。
各委員	・承認する。

③今年度の検討会の進め方

妹尾委員長	<ul style="list-style-type: none"> ・改めて、昨年度の検討会の活動成果を確認する。参考資料1の2ページ、活動の成果を御確認いただきたい。 ・研修プログラムの検討と教材作成では、各研修それぞれのポイントがあるかと思うが、昨年は、どの研修についてもオンラインで実施するバージョンと、対面で実施するバージョンとの、両方を皆様に御準備いただいた経過があった。 ・また、ファシリテーターの充実のところや、各研修実施の工夫をしていただいたところ、振り返り等の充実等をしていただいたという経過があった。 ・また、講師の養成についてだが、先ほど、ファシリテーターの話も出たと思う。 ・打合せを十分にいただいたところが、演習のしやすさにつながった。皆様も少しずつZoomでのグループ演習に慣れてきている。課題もあるが、進め
-------	--

	<p>られている点も出てきている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・検討会の活動状況は、2ページのところにあるが、4回開催し、資料に掲載してあるようなポイントで活動が行われた。 ・次に、今後に向けての取り組みは、参考資料1の4ページを御確認いただきたい。 ・基礎研修については、今後の実践研修までとの連動性や、アクションプランをポイントにしてやっていきたいというところが挙がっていた。 ・実践研修については、ブレイクアウトルームの時間を増やすなど、いわゆる演習強化の部分がポイントとして挙げられている。 ・更新研修については、本年度で4年目ということで、全体的なブラッシュアップが目標となっていることと、グループワークの時間を増やしたいというところ、また、演習等について様々な工夫と、他の研修と重なる部分の工夫というところがポイントとして挙げられていた。 ・昨年度に引き続き、検討チームで研修の教材等については検討していただきたいと思っている。
--	--

(2) 年間研修実施計画について

妹尾委員長	<ul style="list-style-type: none"> ・今年度の研修スケジュールを、事務局から説明をお願いしたい。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・今年度の障害者総合支援法等関連研修の年間スケジュールを見ていただきたい。表の一番上が障害支援区分関連研修、その次が相談支援従事者研修、一番下がサービス管理責任者等研修となっている。 <p>【検討会】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・年4回開催する。本日5月20日が1回目、2回目が8月、3回目が11月、4回目が3月を予定している。 <p>【演習指導者養成研修】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今年度は第2回基礎研修に演習の実施を合わせて計画をしていきたい。 ・10月から12月にかけて実施を予定している。 ・実施主体が心身障害者福祉センターになっているが、検討会の委員の皆様と一緒に内容を検討していきたいと思っている。 ・定員は、昨年度は60名だったが、今年度は30名と設定した。 <p>【基礎研修】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・年間2回実施する。定員は、年間で1,800名 ・第1回研修については、定員が1,000人で現在募集している。 ・講義が8月上旬、演習が8月から9月にかけて、A日程からJ日程まで実施する。 ・第2回基礎研修は、定員を800人で設定している。 ・講義が11月上旬頃、11月から12月にかけて、A日程からH日程で演習を実

	<p>施する。</p> <p>【実践研修】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・年間の定員を1, 200名で設定している。 ・当初は、年度の後半に1回の実施を予定していたが、今年度については、令和元年度の基礎研修修了者を対象に研修を実施する回を設けることとなり、第1回、第2回という形で実施する。 ・第1回研修に、令和元年度の基礎研修修了者に受講していただき、定員を200名、第2回研修は定員が1, 000名になっている。 <p>【更新研修】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・講義が12月上旬頃、演習が12月から1月にかけて、A日程からQ日程までの17日程で実施。午前と午後に分けて演習をするという形になる。 ・定員は1, 700名 <p>【専門コース別研修】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・研修の実施は、10月と1月を予定している。 ・年間の定員は400名。第1回の定員が250名、第2回の定員は150名を予定している。 <p>【指導者養成研修】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・9月13日から16日の4日間の実施と国から連絡が来ている。 ・受講については、後日、皆様に御相談させていただきたい。
妹尾委員長	<ul style="list-style-type: none"> ・委員から質問があれば、いただきたい。 ・特にないので、この年間スケジュールで承認する。

(3) 年間活動方針及び計画案について

妹尾委員長	<ul style="list-style-type: none"> ・今年度の検討会年間活動方針及び計画案について事務局から説明をお願いしたい。
事務局	<p>【年間活動方針案】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一つ目は、「東京都のサービス提供事業所において障害児者の豊かな生活の実現に向けて取り組む現場のリーダーの姿Ver. 4」に基づいて研修内容を検討していただきたい。 ・二つ目は、基礎研修、実践研修、更新研修の三つの研修で使用する教材のブラッシュアップを図ること。そして、研修が、昨年度三つ揃ったため、研修全体を見渡して、つながりを意識した研修プログラムを作成するという取り組みでいきたい。 ・三つ目は、各研修のファシリテーター説明会の内容を検討する。短い時間の中でファシリテーターの皆様に分かりやすく説明し、研修を実施していただきたい。 ・四つ目は、専門コース別研修（障害児支援）を新たなプログラムで実施すること。昨年度の検討会の中で新しいプログラムの案を作成していただいた。そのプログ

	<p>ラムに基づいて、新たな研修を実施していきたい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・五つ目は、令和6年度に実施する更新研修のプログラム案を作成すること。昨年度、国からスーパービジョンの部分について伝達があったので、プログラム案を今年度中に作成していきたい。 ・六つ目は、質の高い研修を継続して実施するため、次期講師の育成と講師間の関係づくりを目的としたサービス管理責任者等研修演習指導者養成研修を実施するという事。 ・サビ管、児発管研修は、まだまだファシリテーターの数が不足している。たくさんの方に御協力いただけるような研修づくりをめざしていきたい。 <p>【検討チーム編成案】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今年度も、基礎研修、実践研修、更新研修の三つの研修チームを主体として皆様と検討していきたいと思っている。そして、演習指導者養成研修もチームとして編成案の中に入れてさせていただいた。 <p>[基礎研修チーム]吉田委員、相良委員、岡田委員、橋爪委員、横山委員 [実践研修チーム]浅野委員、小出委員、樋口委員、渡辺委員、宮田委員 [更新研修チーム]徳武委員、会田委員、秋谷委員、皆川委員 [演習指導者養成研修]相良委員、岡田委員</p> <ul style="list-style-type: none"> ・検討会のチームは、各分野の方をバランスよく配置している。分野の垣根を超えて、ぜひ活発な意見交換をしていただきたい。 ・専門コース別研修は、昨年度のプログラム案を基に内容を詰めていくことになるが、児童分野の委員の3名の皆様に事務局と一緒に内容の検討をしていただきたいと思っている。 <p>【年間活動計画案】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・資料4の年間スケジュールに合わせた形で、研修教材の作成スケジュールを表に落とし込んだものになる。 ・基礎研修チームについては、今年度は講義の資料と演習教材、進行マニュアルの検証とブラッシュアップをする。成果物は講義資料と演習教材になり、既に第1回研修に向けて、皆様に検討していただいている。 ・実践研修チームについては、講義そのものについては昨年度に撮影したものを、今年度は使っていきたいと思っている。活動内容としては、演習教材、そして進行マニュアルの検証とブラッシュアップをする。成果物は演習教材と考えている。 ・更新研修チームについては、講義の資料と演習教材、進行マニュアルの検証とブラッシュアップをする。成果物は講義資料と演習教材になる。 ・演習指導者養成研修チームについては、研修プログラムの作成と講義の資料、演習教材の検討をする。成果物は講義資料と演習教材と考えている。 ・専門コース別研修については、研修内容の検討と講義資料の作成をする。成果物は講義資料と考えている。
--	---

	<ul style="list-style-type: none"> ・この研修教材の時期については、最終的に完成する時期を設定させていただいている。 ・皆様で検討していただいた後に事務局が取りまとめて総合健康推進財団に提出するといった流れになる。
妹尾委員長	<ul style="list-style-type: none"> ・委員から質問があれば、いただきたい。 ・特にないので、この内容で承認する。

(4) 各研修チーム活動スケジュールについて

妹尾委員長	<ul style="list-style-type: none"> ・各研修検討チームで、活動のスケジュールの意見交換をしていただく。 ・事務局から提案があった今年度の年間計画と活動方針を踏まえ、研修検討チームごとに検討を進めていただきたい。 ・検討内容のポイントとしては、各研修検討チームの活動内容の確認と、演習教材作成のスケジュールを立てていただくということになる。 ・2時55分まで各研修検討チームで話していただき、再開のときには、各副委員長のほうから検討の結果の報告を大体5分程度ずつお願いしたい。
	<ul style="list-style-type: none"> ・チームごとに検討（記録省略）

各研修検討チームの報告

妹尾委員長	<p>(チャットにより)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・マイクの不調により発言ができない。事務局に進行していただきたい。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・委員長に代わり進行させていただく。 ・グループで話していただいた内容について、基礎研修、実践研修、更新研修の順番に御報告をお願いします。
橋爪副委員長	<p>【基礎研修】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基礎研修は、スケジュールがタイトになっている。 ・第1回基礎研修が8月に実施ということ、また、委員5名のうち2名が新しく入られた方ということもあり、講義資料や演習ノート、進行マニュアルについて、具体的に、締め切りや科目の担当、提出の仕方を確認した。 ・昨年度から基礎研修では、もともと基礎研修の柱である支援プロセスの理解や、個別支援計画をしっかりと作れることといったところをちゃんとできるように形を整えていこうという話があった。 ・また、基礎研修は長くやってきているが、実践研修までのつながりも意識していこうといった話があった。 ・その辺を、研修のつくりの中で少しずつ生かしていこうと確認を取ったところで時間が終わってしまった。 ・打合せがまだ足りていないと思うため、今後、必要に応じて、集まるかもしれない。

<p>宮田副委員長</p>	<p>【実践研修】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実践研修は、昨年度初めての実施、また、オンラインであったが、教室進行やファシリテーターの皆様から御意見をいただいていた。 ・今年度は2回実施するというので、第1回から少し修正できるところは修正していくということになり、6月に演習ノート、8月に進行スライドの修正の締切という形に決めた。 ・演習ノートの修正については、提出の前に実践研修チームだけでオンラインで集まるという予定にもなった。 ・修正する内容としては、昨年度、皆様にも教室進行やファシリテーターの御協力をいただいたかと思うが、初めての研修、また、オンラインだったということもあり、時間が少しきっちりし過ぎてしまったことや、ファシリテーターの役割についても、もう少しお願いできる場所をお願いしてもよいのではないかとといった話もあった。 ・少しゆとりを持って、ブレイクアウトの時間をゆったり取ったり、基礎研修と同じような形で、ブレイクアウト中の進行をファシリテーターの方をお願いして、内容をきちんと深められるとよい。受講者がいろいろなことについて話しができるような形にすることで、演習に深みが出せるとよい。
<p>秋谷副委員長</p>	<p>【更新研修】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・更新研修チームは、今年から皆川委員に入っていただき、メンバーが替わった。 ・更新研修は、研修の時期も規模も昨年度とほぼ同じであり、1,700名を17日程、そして、1日で同じ研修を2回実施する。研修内容の大枠や構成自体は変わらないが、昨年、教室進行やファシリテーター、受講者の方からいただいた御意見を踏まえて、各演習の内容や時間配分などを変えていこうかと考えている。 ・各自が担当する部分について事務局から出された年間スケジュールに合わせて確認をした。昨年はタイトなスケジュールだったが、スケジュールを見ると、すごくゆとりがあるかとは思いつつ、また押されてしまうのかと思った。 ・今年度は、スーパービジョン部分のプログラム案作成が、計画(案)の前半のほうに入っている。 ・昨年の国研修で提示されているカリキュラムを参考に、まず、大枠の案を考えたい。今は、1日6時間で実施しているが、それが2日になる。プラス6時間の部分の案の大枠のところを作るようなイメージでいる。 ・演習では、グループワークの時間がもう少し欲しいというところがあり、演習の中で時間配分等を工夫していきたい。定員が1,700人で1日程100人、1グループ10人いる。去年はグループワークが12分だったり、15分だったり、話し足りない方もいらっしまったというのを聞いている。そういった細かい部分も考えていきたいと考えている。

(5) つながりを意識した研修プログラムの作成について

事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・昨年度の第4回の検討会では、つながりを意識した研修プログラムを作成するための方法や研修の重なる要素について整理をした。つながりを意識した研修プログラムの作成については、1年かけて取り組んでいきたいと考えている。 ・この時間では、研修に盛り込みたい内容について御意見をいただきたい。担当の研修以外でも、御意見があったらお願いしたいが、いかがか。
宮田副委員長	<ul style="list-style-type: none"> ・盛り込みたいというのは、新たに盛り込みたいということか。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・実践研修から見て、基礎研修に、このような内容を盛り込んでもらえるとういことでもよい。
橋爪副委員長	<ul style="list-style-type: none"> ・自分はずっと基礎研修を担当しているが、教室進行や、実践研修のファシリテーターをする中で、そこで聞けることがすごく大きい。基礎研修に参加されたときに、ほかのチームの方が自分の担当の研修を背負った形で御意見をいただけるとよい。 ・いただいたご意見は、採用する、しないは別として、基本的には必ず修正をかけている。 ・皆様が基礎研修に参加されたときには、ぜひ、実践研修としてはこうですなど言ってくだされれば効率的かなと思う。ぜひ、お願いしたいし、自分としてもそうしたいなと思っている。
樋口委員	<ul style="list-style-type: none"> ・今でも結構つながりがありつつあるのかなと感じている。 ・基礎研修では、個別支援計画を立て、定期的モニタリングをする、実践では日々モニタリングという例もあるといった話もしている。 ・基礎研修でも、実践研修ではでこういった内容を行うといったような、次につながるコメントがあると、2年後に覚えているか分からないが、そのようなつながりかたにも意味があるのかと思う。 ・実践研修で、職員へのスーパーバイズをするといった内容もあるが、更新研修でも行っている内容と思うので、そのつながりをしていくか。更新研修も、2日間の日程になったりと思うので、その辺のつながりをして、今年度と来年度で考えていかなければならない。 ・実践研修で行っている（自立支援）協議会についても、更新研修でも盛り込まれているが、昨年度の実践研修では難し過ぎたとファシリテーターの方からコメントをいただいたが、自分もそのように感じていた。実践研修では、もう少し（自立支援）協議会を知りましょうといった感じの内容にして、ぜひ、更新研修のほうで、より（自立支援）協議会をどう生かしていくかというところを内容にしていればと思っている。その辺は、研修をまたいで、またお話しできたらと思う。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・こちらのテーマについては、第2回、第3回にかけて、御意見をいただきたいと思っている。本日の御意見を議事録に残していきたい。

	・以上で検討事項（5）は終わりとさせていただきます。
--	----------------------------

5 閉会

事務局	<ul style="list-style-type: none">・全ての議題が終わったため、本日の検討会については、これで終了とさせていただきます。・第2回検討会については、8月中旬から下旬にかけて実施を予定している。日程の詳細については、改めて事務局から御案内する。・本日の検討会については、事務局で議事録要旨の案を作成し、メーリングリストで皆様に確認をお願いする。皆様からの御意見を反映し修正した議事録要旨を心身障害者福祉センターのホームページに公開をさせていただきます。・今年度も大変大きな規模の研修を何回も行うことになる。よろしく願いしたい。・これで閉会とする。
-----	---